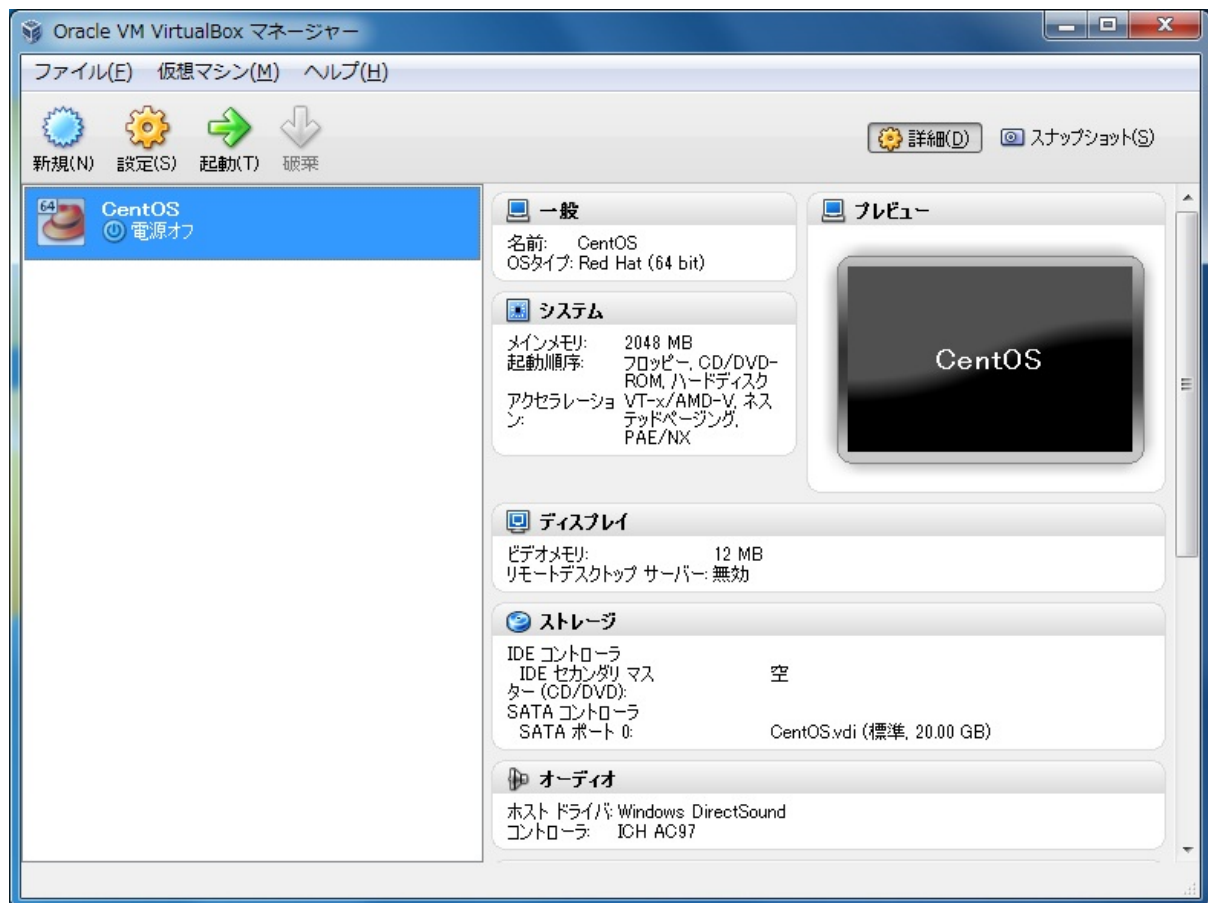


ゲストOSのインストール

ページ: 1 2 3 4 5

手順 21: 追加された [CentOS] をクリックします。

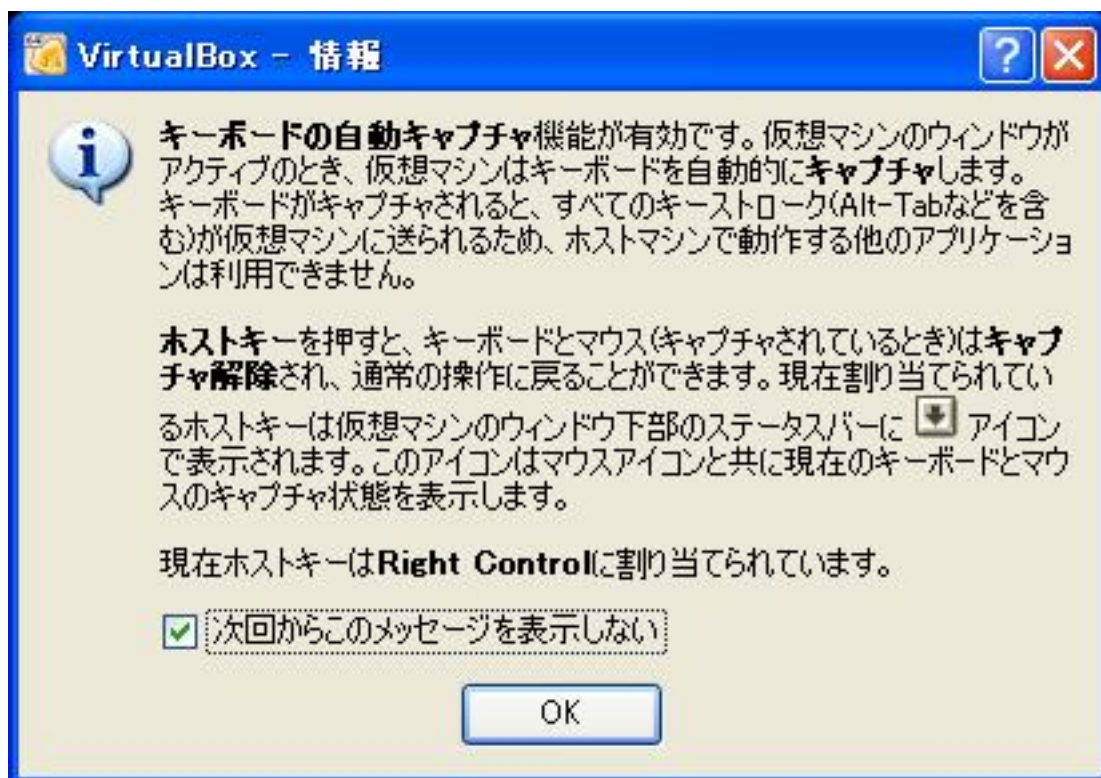


手順 22: メディアの選択画面が表示されるので、先ほどダウンロードしておいた CentOS の ISO イメージを指定して、[起動] を押します。



もし、キーボードの自動キャプチャの問い合わせがあった場合は、「次回からこのメッセージを表示しない」にチェックを付けて [OK] を押します。

マウスを CentOS の画面に移動するだけで、自動的にマウスとキーボードが CentOS 側になります。



手順 23:CentOS のインストールが始まります。

(注意:CentOS の仮想化 (Xen) はインストールしないでください。カーネルパニックになります。)

)

参考 CentOS のインストール手順

(1) メディアの検査は、「SKIP」を選択します。

Welcome to CentOS for x86_64

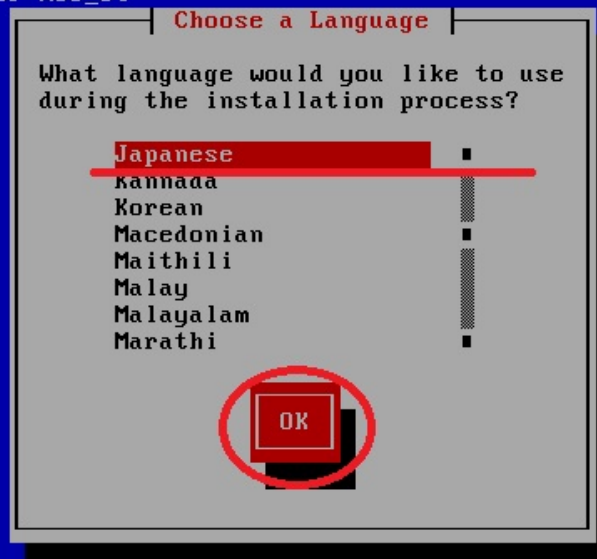


<Tab>/<Alt-Tab> between elements | <Space> selects | <F12> next screen

注：もし、マウスでクリックした場合は、CentOS 側にマウスの制御が移ってしまいます。Windows 側にマウスの制御を復帰するには、右 Ctrl キー を押してください。

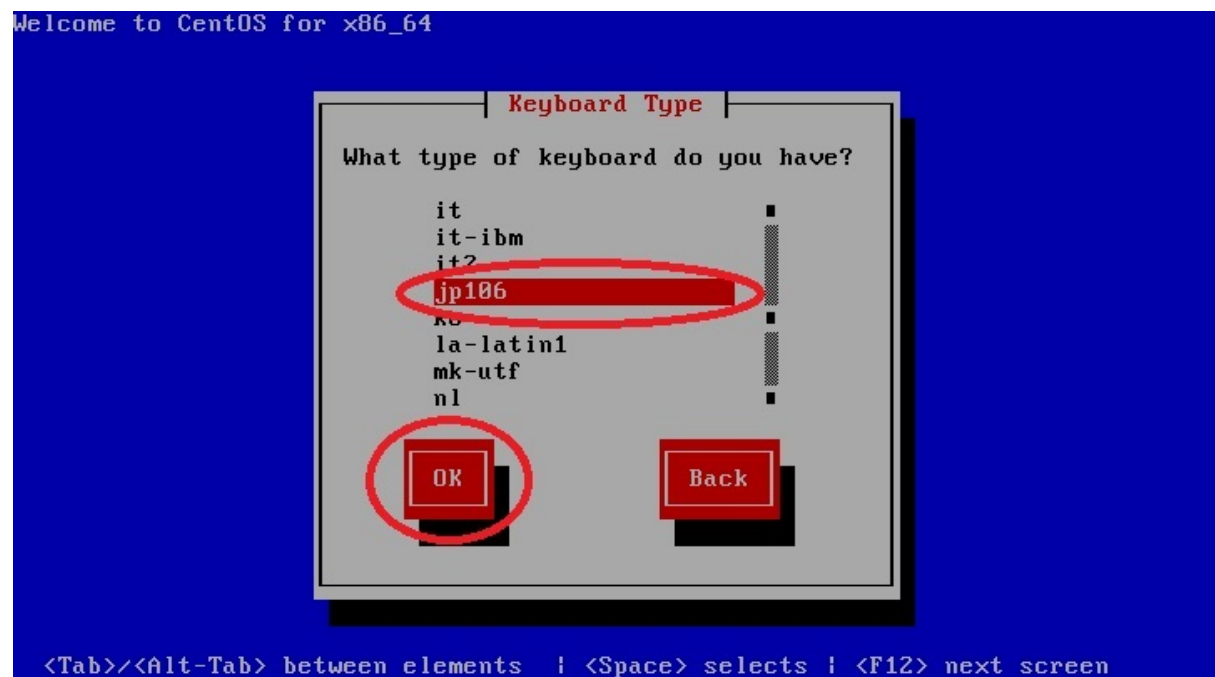
(2) 言語の選択で、「Japanese」を選択します。

Welcome to CentOS for x86_64

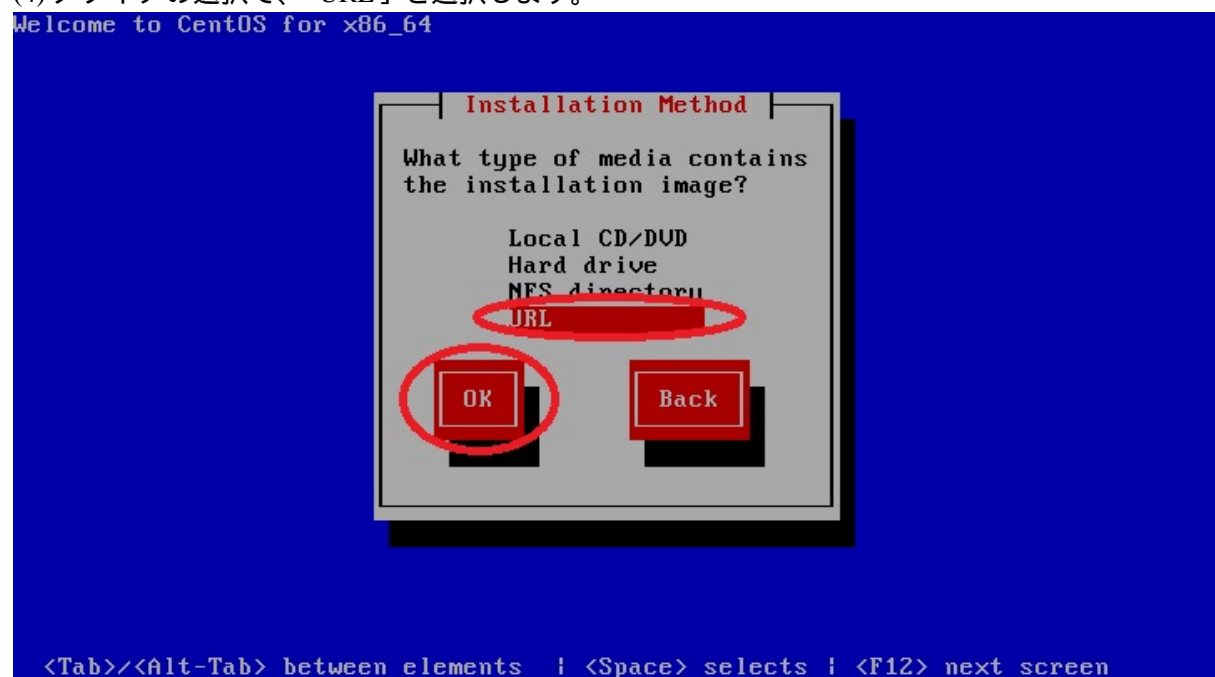


<Tab>/<Alt-Tab> between elements | <Space> selects | <F12> next screen

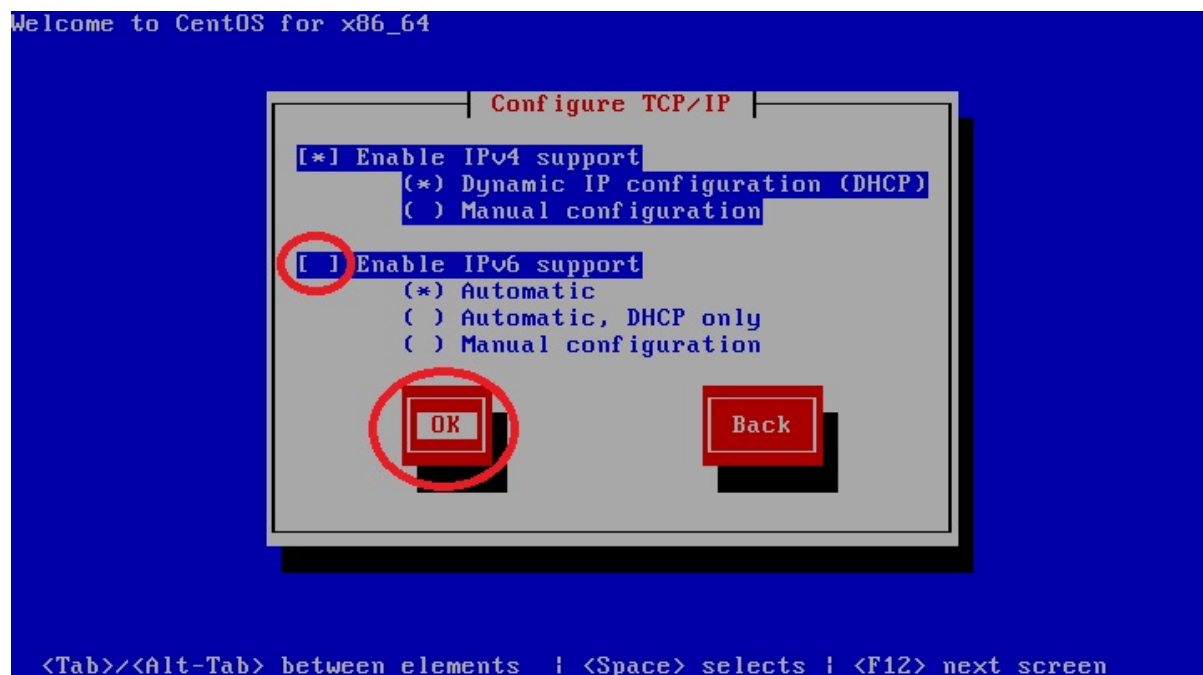
(3) キーボードの選択で、「jp106」を選択します。



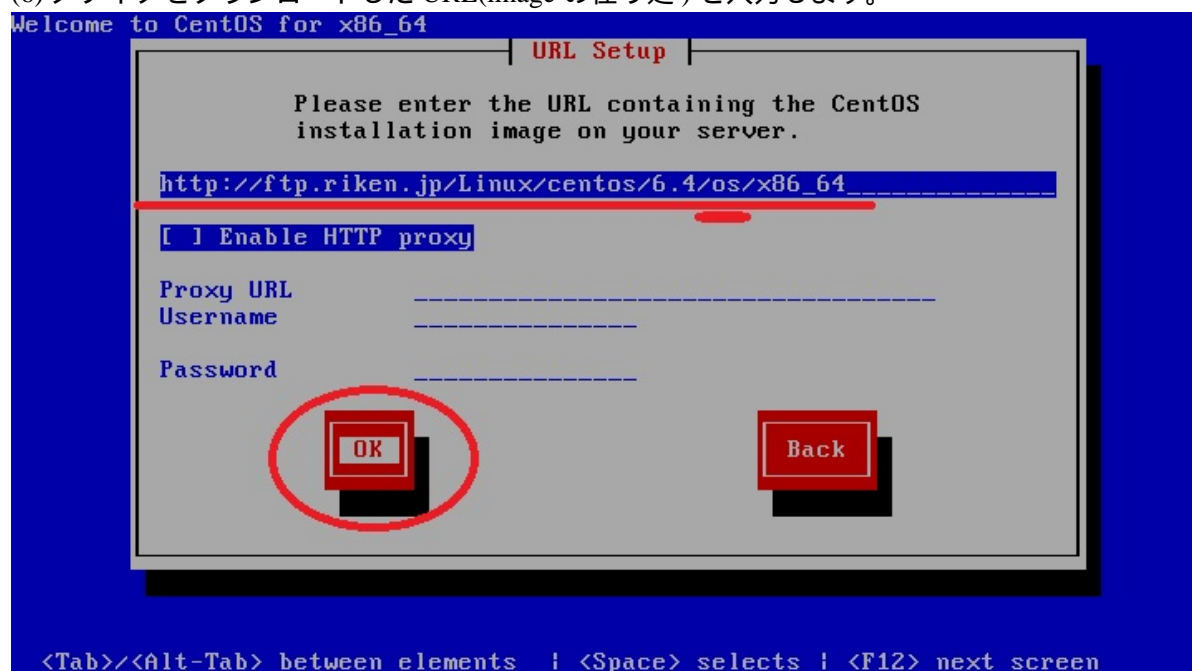
(4) メディアの選択で、「URL」を選択します。



(5) TCP/IP の設定で、Enable IPv6 のチェックを外します。



(6) メディアをダウンロードした URL(image の在り処) を入力します。



(7) CentOS のインストーラが起動して、インストールが始まります。

インストール構成までデフォルトのまま進めます。

(8) インストール構成では、用途にも依りますが「Basic Server」(基本サーバ)を選択します。
また、「今すぐカスタマイズ」を選択して、「次へ」を押します。

CentOS のデフォルトインストールは最小限インストールです。オプションとして追加のソフトウェアを選択することができます。

☐ Desktop
☐ Minimal Desktop
☐ Minimal
☒ Basic Server
☐ Database Server
☐ Web Server
☐ Virtual Host
☐ Software Development Workstation

ソフトウェアのインストールに必要な追加リポジトリを選択してください。

☒ CentOS

次のステップでソフトウェアの選択を詳細にカスタマイズすることができます。またはインストール後にソフトウェア管理アプリケーションでカスタマイズを行うこともできます。

☐ 後でカスタマイズ(L) ☒ 今すぐカスタマイズ(C)

必要なものにチェックを付けます。

監視系を使う場合

- ・サーバー : システム管理ツール
- ・システム管理 : システム管理

X Window (デスクトップ) を使う場合

- ・デスクトップ : X Window System
- ・デスクトップ : グラフィカル管理ツール
- ・デスクトップ : デスクトップ

C/C++ 言語開発を使う場合

- ・開発 : その他の開発
- ・開発 : 開発ツール

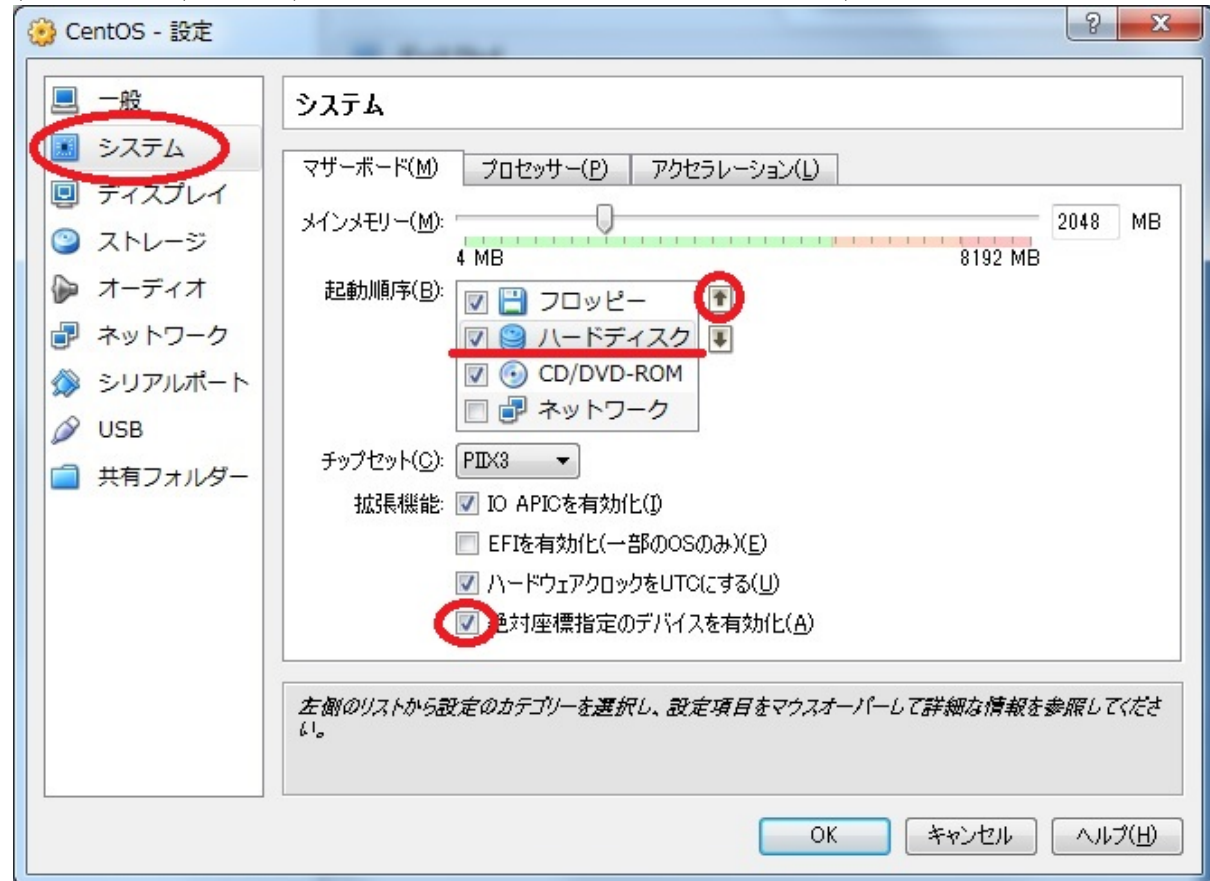
Virtual Box から KVM での仮想化をおこなう場合は、
仮想化にもチェックを入れますが、デスクトップでは勧められません。

他は後からインストールすることで問題ありません。

手順 24:CentOS のインストールが完了したら再起動をおこないますが、このとき、一旦再起動をやめて、設定 「システム」 から起動順序で「ハードディスク」と「CD/DVD-ROM」を入れ替えて起動します。

これをやらないと、再度、インストールが始まります。

(ストレージ (CD/DVD) から ISO ファイルを外しても構いません。)



また、絶対座標指定のデバイスを有効化にチェックを付けておけば、いちいち、右 Ctrl キーで抜ける必要がなくなります。

会社環境などで Proxy を経由する場合、netinstall は実行できません。

この場合、DVD イメージをあらかじめ用意しておく必要があります。

CentOS の DVD イメージは、下記の URL から、[Direct DVD Downloads] が [YES] になっているサイトの [HTTP] をクリックしてダウンロードします。

- 例 : (64bit 版)

- 6.4/isos/X86_64/CentOS-6.4-x86_64-bin-DVD1.iso

<http://www.centos.org/modules/tinycontent/index.php?id=32>

ページ: 1 2 3 4 5